

青森県ふるさとの水辺サポーター (新城川をきれいにする会)

子供の頃の新城川は子供の遊び場や地域住民が洗濯や洗物の場所として利用されるほどきれいな川でした。しかし新城川の河川敷にゴミが散乱し、草木で景観が損なわれ地域住民が親しむ場所として遠いものと化していた。平成11年に新城川をあらゆる生物がいた頃の新城川に戻したいと有志が集まり『新城川をきれいにする会』が発足しました。平成18年には「青森県河川愛護里親」として認定され、平成19年から「青森県ふるさとの水辺サポーター」として活動を続けています。

「平成22年5月1日東奥日報掲載」

新城川周辺で清掃奉仕

青森市新城地区の住民らでつくる「新城川をきれいにする会」(中村宣勝会長)はこのほど、同地区の新城川周辺で清掃活動を行い、地域住民や地元企業の社員ら約390人がごみ拾いに汗を流した＝写真。



参加者たちは新城大橋から平岡橋までの両岸約4キロを歩きながら、空き缶やペットボトル、古タイヤや冷蔵庫などさまざまなごみを丁寧に拾い集め、集まったごみは4トラック1台分に上った。

中村会長は「今年は新幹線駅が開業するので、きれいな川にしたいと範囲を広げたため、ごみも少し多かった」と話していた。

【活動状況】



清掃活動



タイヤを拾ったよ



たくさんのゴミで山ができた



鯉・どじょうの稚魚放流



水質検査(COD)



表彰状

新城川をきれいにする会 殿
貴団体は多年にわたり地域の環境美化に常に率先して尽力されその成果は実に顕著であり他の模範であります
よてここに記念品を贈り表彰します
平成十八年 五月二十日
青森市長 佐々木誠造
青森市ふるさと水辺サポーター会
会長 佐藤久雄